

## 令和6年度 第5回啓発・権利擁護部会 議事要録

1. 日時:令和7年1月 27 日(月)13:30~15:25

2. 場所:佐倉市健康管理センター3 階大会議室

3. 議事:

(1)佐倉市の福祉教育について(報告)

(2)令和6年度障害者週間の実績及び令和7年度以降の内容について(報告及び意見募集)

4. 委員から出た意見等

(1)佐倉市の福祉教育について(報告)

- ・市内小中学校に令和 6 年度の福祉教育の実施についてアンケート調査を実施。小学校は 23 校中 17 校、中学校は 11 校中 4 校が福祉教育を実施。学校側からは、実施時間の確保やテーマや講師の選定が課題として挙げられている。市からの支援として福祉教育のプログラム化や実施状況の情報共有が期待されている。
- ・各学校でバラつきが見られる。目に見えない「精神障害」について、どのように理解を促進していくか、心のバリアフリーを推進し、固定観念を取り払わなければよい。
- ・精神や知的障害はハードルが高いのか、実施例がない。同様に理解促進は重要だと思う。
- ・各学校の取組について、今回のアンケートで客観的に見ることができた。
- ・福祉教育プログラムの提案を要望する学校が多かったことから、今後具体的な福祉教育のプログラム案の提案をしていきたい。
- ・次回の部会で、小・中・高ごとの福祉教育の目的であるとかアプローチをまとめたい。

(2)令和6年度障害者週間の実績及び令和7年度以降の内容について(報告及び意見募集)

- ・パラスポーツと心のフェスティバルについて、12 月 17 日(土)10:00~15:00 に志津コミュニティセンターで実施。117 人来場(昨年度は 130 人程度)。課題としては、来場者数が伸び悩んでいることと、親子をターゲットとして周知したが、家族での来場者は少なかったこと。
- ・VR 体験が良かった。是非継続してほしい。
- ・ふれあいギャラリーについて。障害者週間の一環として、個人や団体から 167 点を展示。12 月 12 日~15 日の 4 日間で 623 人の来場があった。来場者数は微減傾向。多種多様な力作が展示されていた。生の作品を見る機会として作品展は継続していくが、ホームページ等で作品を見られるようにすることも検討していきたい。